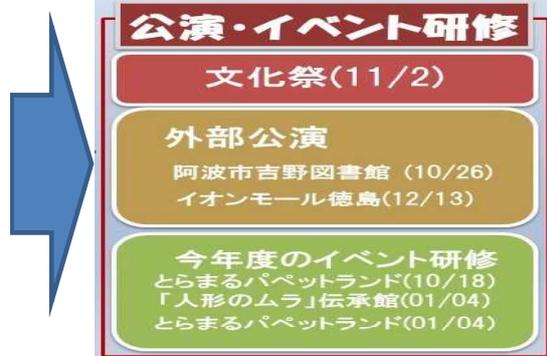


令和7年度とくしま生徒まんなか探究活動推進事業成果発表

活動タイトル: とことん阿波文化探究プロジェクト～^{いにしえ いま あす}古と現在を未来へつなぐプロジェクト～

人形劇団とくしま中央一座の取組

◆本校で発足16年目を迎えた「人形劇団とくしま中央一座」において、殺伐とした社会の課題に対し、生徒が心温まる愉快的な人形劇を演じることで観客の心を癒すオリジナル人形劇を制作。平和・人権・環境をテーマにナマケモノの生きる姿を描いた。図書館やショッピングモール施設で発表し、観劇者の共感を得た。また、人形遣いやイベントの運営に関するスキルアップ研修を実施し、郷土文化の掘り起こしに関するマネジメント力を磨いた。



2年次「絵本の世界」探究授業の取組

◆阿波に纏わる絵本や徳島で活躍する絵本作家の作品を取り上げ、「絵本の世界」探究授業を2年次において「現代の国語」科目で実施。
⇒ **読み手: 読み聞かせグループかぶとむしに依頼**

- 第1回 くすのきしげのり作『泥かぶら』
- 第2回 ときわひろみ作『父のかお母のかお』
- 第3回 あまんきみこ作『鉢かづき』

【生徒の感想】○泥かぶらのように信頼を得て人の心を優しくさせる生き方をしたい。(第1回感想)○戦争の時代、辛い経験をした人々。それを乗り越える力も備わっていると感じた。「戦争は絶対にダメ」と語り継いでいきたい。(第2回感想)○諦めない心や努力の大切さ、どこまでも前向きに生きる鉢かづきの強さと優しさに胸を打たれた。周りに何を言われても突き進んでいく主人公は素敵な人だ。(第3回感想)

阿波徳島にちなんだ郷土文化探究の取組

[探究内容] 国語科「文化探究」科目において、生徒が各々にテーマを決め、調査・研究したことをリーフレットまたは創作絵本として作品づくりを行った。 ⇒ **講師: 富田百香氏(本校美術講師)に依頼**

《主な生徒の創作作品10選》

	タイトル	テーマ	工夫したところ	感想等
生徒A	徳島の観光スポット	徳島のおすすめ観光地	地域の魅力的な引き出し方	改めて徳島の魅力を知った
生徒B	徳島のフードグルメ	地元地域のフードグルメ	色と美味しさの伝え方	地元グルメを沢山知れた
生徒C	徳島の企業連	活躍する阿波踊り企業連	文字の大きさや色塗り	阿波踊りの魅力を伝えたい
生徒D	徳島の春にんじん	人参王国徳島の魅力	春にんじんの調理法	春人参の食べ方を知れた
生徒E	恐ろしかったオオカミたち	絶滅したオオカミについて	物語の明快さと自分のこだわり	ページ配分が難しかった
生徒F	徳島県の身近な魚	県内にいる身近な魚	魚のリアルさと文の分かりやすさ	イメージ通りのでき具合で満足
生徒G	徳島の食で有名なもの	徳島の特食を知ろう	見る人が楽しめる記事に	沢山の食べ物を知れて良かった
生徒H	目指せ阿波弁マスター	自作キャラが阿波弁を習得	可愛い絵本に仕上がるように	予想以上に上手く仕上がった
生徒I	徳島のパワースポット	霊験灼かな県内の神社仏閣	文字の位置や絵を工夫	神社の絵を描くのが楽しかった
生徒J	徳島にしかないグルメ	徳島県民は行かないと損	見やすくレイアウトを工夫した	上手くまとめられたので満足

※枠内の黒字は創作リーフレット作品、赤字は創作絵本作品

発表者: 徳島中央高等学校定時制課程昼間部生徒一同